

【目次】

1. 日本労働会館 2017 年度評議員会を開く 6 月 6 日！
2. 友愛会創立を記念する会幹事会を開く、5 月 23 日！
3. 公開報告会「社会主義インターの歴史と現在」を開催へ、6 月 23 日！
4. 連載「日本労働会館物語」第 65 回—ユニテリアン、友愛会書記・市川房枝 その 2—

1. 日本労働会館 2017 年度評議員会を開く、6 月 6 日！



友愛労働歴史館の運営母体である一般財団法人日本労働会館（小出幸男理事長）は6月6日（火）、2017（平成29）年度評議員会を開催しました。評議員会は先ず、会議議長と議事録書名人を選任。その後、2016 年度事業報告（友愛労働歴史館、労使関係研究協会、三田会館）を承認しました。

続いて議案に入り、第1号議案「2016 年度決算報告承認の件」、第2号議案「2017 年度の常勤役員に対する報酬（案）承認の件」、第3号議案「評議員の退任及び選任承認の件」を、それぞれ承認し、閉会しました。なお、日本労働会館は、本評議員会に先立つ5月16日（火）に理事会を開催しています。

2. 友愛会創立を記念する会幹事会を開く、5 月 23 日！



1912（大正元）年8月1日にユニテリアン教会・惟一館で、鈴木文治により創立された友愛会。その友愛会を顕彰する記念式典を毎年8月1日に開催している友愛会創立を記念する会（高木剛会長）は、5月23日に第2回幹事会を開きました。幹事会は、①本年8月1日（火）正午から友愛会創立記念パーティーを開催すること、②これに先立ち友愛会を顕彰する報告会を同日10:30から開催すること、などを確認しました。友愛会創立記念パーティーは8月1日12:00～14:00の予定で、参加費は3000円。

なお、友愛会を顕彰する報告会は、賀川豊彦記念松沢資料館の杉浦秀典氏を招いて、「友愛会と賀川豊彦」をテーマに、同日10:30～11:45に友愛労働歴史館・研修室で開催されます。

3. 公開報告会「社会主義インターの歴史と現在」を開催へ、6 月 23 日！



友愛労働歴史館は佐瀬昌盛氏（元防衛大学校教授）をお招きし、6月23日（金）14:00～16:00に友愛労働歴史館研修室で、第15回政治・社会運動史研究会を開催します。テーマは「社会主義インターの歴史と現在」。

佐瀬昌盛氏はヨーロッパの国際政治、安全保障論を専門とし、防衛大学校教授・拓殖大学海外事情研究所長、政策研究フォーラム理事などを歴任されています。主な著作に『戦後ドイツ社会民主党史』（1975年・富士社会教育センター）があります。

参加を希望される方は、友愛労働歴史館までEメールか電話で申し込んでください。

3. 連載「日本労働会館物語」第65回—ユニテリアン、友愛会書記・市川房枝 その2—



ユニテリアンとして知られ、友愛会書記を務めたこともある市川房枝（1893.05.15～1981.02.11）は今日、婦人参政権獲得に活躍した婦人運動家・参議院議員として記憶されています。

左写真（提供：市川房枝記念会）は1918（大正7年）に統一基督教会（旧ユニテリアン教会）前で撮影されたもので、市川房枝は前列左から3人目の着物姿。前列右から4人目は、松岡駒吉

（総同盟第二代会長、戦後衆議院議長など）です。左端の立った人物は、統一基督教会牧師の沖野岩三郎。彼は大逆事件に巻き込まれた経験を活かし、1917年に同事件をモデルとした小説『宿命』を発表しています。彼は小説や児童読物を数多く発表し、宗教活動をしながら小説を書いたことで「牧師作家」と呼ばれていました。

市川房枝は友愛会を辞めた後、1918（大正7年）年に平塚らいちょうと日本初の婦人団体新婦人協会を設立。1924（大正13年）年には婦人参政権獲得期成同盟会（後の婦選獲得同盟）を結成しています。この年、市川は国際労働局（機関）ILOの職員となっています。なお、市川房枝の後、友愛会の書記となった赤松常子も同様に婦選運動などに取り組んでいます。戦後、市川房枝は新日本婦人同盟（後に日本婦人有権者同盟と改称）を結成し、会長に就任。また、1953（昭和28）年からは参議院議員として活躍するなど、その生涯は婦人運動に取り組んだものでした。



市川房枝を顕彰する施設として東京都渋谷区代々木に、（公財）市川房枝記念会・女性と政治センターがあります（左写真は同センターHPより転載）。ここは「創設者市川房枝の信念と実績を踏まえて、女性が民主的ガバナンスの積極的な担い手となるために、政治的エンパワーメントの総合的な資源となって、国内および国際社会との連携の日本の拠点となる」ことをめざした施設です。

このセンター内に市川房枝の生涯と活動を伝える「市川房枝記念展示室」があります。同展示室では「市川房枝の素顔や日本の女性参政権運動史を体感することができます。写真、著書、直筆原稿（自伝/絶筆）、愛用の品々など約80点やビデオと晩年の居室を再現したコーナー」があります。



<公益財団法人 市川房枝記念会女性と政治センター>

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-21-11 婦選会館 電話：03-3370-0238 / 0239

FAX：03-5388-4633

Email：fitikawa@trust.ocn.ne.jp

「人間の尊厳、進歩と発達のために」

発行：友愛労働歴史館

責任者：徳田 孝蔵

担当者：間宮悠紀雄

〒105-0014 港区芝 2-20-12

友愛会館 8F

Tel.050-3473-5325

Eメール yuairedorekishikan@rodokaikan.org HP <http://www.yuairedorekishikan.com>

惟一館から123年、友愛会から105年